

第7回東京都北区スポーツ推進計画検討委員会

日 時：令和8年2月12日（木）
午後7時から
場 所：北とびあ7階 第一研修室

1 開会

会長：皆様お揃いですので、第7回東京都北区スポーツ推進計画検討委員会を開会いたします。お集まりいただき、ありがとうございます。本日は、第7回、最終回となります。よろしくお願いいたします。

すべての委員がご出席ということで、規定に則り、委員会が有効に成立していることをご報告いたします。

最終回ということで、お手元の資料の内容も固まってきております。委員の皆様から、最終的なご意見をいただくということになります。最後に、委員の皆様から感想やご意見を、一言ずついただきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

事務局より資料確認をお願いいたします。

事務局：（資料確認）

会長：ありがとうございました。

2 報告事項

（1）第6回検討委員会の議事要旨について

会長：第6回検討委員会の議事要旨は事前に配布させていただきました。ご覧になって、修正点等があればお知らせください。また、本日、会議の中でお気づきの点があれば、後ほどご意見をお願いいたします。

3 議題

（1）第6回検討委員会で挙げた意見及び対応について

会長：（1）第6回検討委員会で挙げた意見及び対応について、事務局から説明をお願いいたします。

事務局：(資料2に基づいて説明)

会長：ありがとうございました。第6回検討委員会で挙げたご意見に対する対応について、ご意見、ご質問等があればお願いいたします。
特になければ、この対応でお願いしたいと思います。
次に進みます。

(2) 第6回検討委員会からの変更点まとめについて

会長：(2) 第6回検討委員会からの変更点まとめについて、事務局から説明をお願いいたします。

事務局：(資料2に基づいて説明)

会長：ありがとうございました。第6回検討委員会からの変更点まとめについて、ご意見、ご質問等があればお願いいたします。
特になければ、この変更点についてお認めいただいたということで、先に進みます。

(3) パブリックコメント等実施結果について

会長：(3) パブリックコメント等実施結果について、事務局から説明をお願いいたします。

事務局：(資料3に基づいて説明)

会長：ありがとうございました。

私も、他の行政のスポーツ推進計画に関わってまいりましたが、スポーツ推進計画は、比較的パブリックコメントが出やすい計画だと思います。ご自身の参加されている競技や種目に誘導するようなご意見が多い傾向にありますが、今回も、基本的にはそのような内容が多いと感じました。
事務局の返答案について、ご意見等があればお願いいたします。
特になければ、この変更点についてお認めいただいたということで、先に進みます。

(4) 今後のスケジュールについて

会長：(4) 今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いいたします。

事務局：(資料2に沿って説明)

会長：ありがとうございました。

今後のスケジュールについて、ご質問等があればお願いいたします。

特になければ、以上で、予定していた本日の議題は終了いたしました。

4 その他

会長：7回の検討委員会を開催してまいりました。計画ができあがる中で感じられたことやご意見を、一言ずつお願いいたします。

〇〇委員：「スポーツ」という言葉が使われるようになった歴史は、意外に浅いのですが、「文化・芸術・スポーツを区民目線で活性化」とあるように、スポーツが市民生活の文化になりつつあると感じています。区民生活がそれらを通じ豊かになるのであればよいと考え、そのために少しでもお役に立てればと思い、委員会に参加しました。これからの発展を期待したいと思います。

〇〇委員：このような検討委員会に初めて参加させていただき、7回を通して、勉強になるばかりで、大変恐縮に感じております。私どもの東京都障害者総合スポーツセンターは北区にあるということと、都立施設であるという役割の中で、北区の政策や基本方針、基本目的に沿って、都立施設でありながらも連携、協働ができればよいと考えております。このようなところで関わりをもたせていただいた皆様と、今後もいろいろな関わり方ができると感じております。引き続き、よろしくお願いいたします。ありがとうございました。

〇〇委員：今回の委員会を通して、普段関われない行政の方や委員の方々と議論することができ、自分自身、新しい知識や考え方を身に着けることができたと感じております。今後も、北区のスポーツ推進や地域活性に携わることができたらよいと考えております。ありがとうございました。

〇〇委員：今回は校長会の代表として参加させていただきましたが、学校施設を開放する立場としては、このスポーツ推進計画の中で学校を利用していただく際に、マナー等の課題もあると感じております。

私は、昨年度まで中学校体育会の会長を務めておりましたが、その立場から申し上げますと、学校部活動の地域展開に関しては、体育協会との連携や区長部局との連携も必要です。この計画に基づき、今後は学校としても協力できることは協力し、サポートをいただくところは、サポートをいただくということ

で、連携を強化していければよいと考えております。ありがとうございました。

〇〇委員：長い間、お疲れ様でした。2年間、貴重なお時間をありがとうございました。皆様からご意見をいただき、計画づくりのための大切な柱が形となりました。区民アンケート調査、パブリックコメント等を通じながら、区民の方々がスポーツに対し、どのような期待をもち、どのような課題をいただいているのか、しっかりと確認することもできました。私自身も、スポーツの可能性として、スポーツをする人にも、見る人にも、支える人にも、さまざまな力を感じました。

今回のスポーツ推進計画では、新たなスポーツとして、アーバンスポーツ、eスポーツの記載、また施設の計画的な改修についても改めて明記する等、前回とは大きく変わりました。スポーツに対して力を入れていくような計画になっていると思います。

今後、議会への報告を経た後に、正式な決定となりますが、この計画が地域のスポーツの未来を支えていけるようになるためには、この場に居られる皆様が中心になり、共に取り組んでいくことが不可欠だと思います。ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

事務局：長い期間、ありがとうございました。私も、スポーツ分野を担当することは初めてでしたが、北区として、スポーツの活性化は押していきたいテーマの1つだと、区長から言われておりましたので、プレッシャーがありました。会長、委員の皆さまの活発なご意見を聞き、ぜひ内容を刷新して、よいものをつくりたいという一心で、事務局も取り組んでまいりました。ご指導、ご意見をいただき、大変勉強になりました。ありがとうございました。

〇〇委員：私どもも、現在、並行して健康増進のための条例をつくっております。健康増進においても、運動や食事、ストレスや精神的なものに対する対応、睡眠等という項目が挙げられますが、その中でも運動は重要です。運動することが健康増進につながるということで、それを目標としています。今回、このようなスポーツ推進計画をつくる審議会に参加させていただき、大変参考になりました。ありがとうございました。

この計画自体は、現在の事例に合わせ、新たなスポーツも加え、施設の条件も加え、よくなっていると思います。ありがとうございました。

〇〇委員：今年度から参加させていただきました。最初は、議論について行けない

部分もあり、申し訳ございませんでした。基本理念に関して、多くの意見を上げましたが、まとまったものを拝見すると、素敵なものになりましたし、計画の最終案にはコラム等も入り、認知症に関すること等も触れられて、よいものになったと思います。

基本理念に「だれもが主役になれる」とありますので、福祉施策ともうまく連携を取りながら、障がいがあっても、高齢になっても、どれだけ忙しくても、スポーツをしたり、見たりして楽しめるような区になればよいと思います。福祉分野でも、eスポーツを含め、うまく連携し、実効性の高い計画になるようにする必要があると考えております。

パブリックコメントもいただき、今回の計画に直接反映するものはないということでしたが、ご意見を見ていくと、福祉分野で施策を推進するにあたっても参考になるようなご意見をいただいておりますので、福祉部内にも共有していきたいと思います。ありがとうございました。

〇〇委員：第6回から参加させていただき、北区の思いや考えを学ばせていただく、貴重な機会になりました。この後もがんばりたいと思います。ありがとうございました。

〇〇委員：私は55歳になりますが、ずっと会社員として勤めており、このような会議に初めて参加させていただきました。有意義な時間を過ごすことができ、感謝しております。検討委員の皆様と議論し、このように計画がつくられていくのだと知り、大変参考になりました。

私は長くスポーツをしており、プロ活動をしていた時期もありました。現在も毎朝10km走っておりますが、検討委員をしていくと、見える景色が変わってきました。施設を見ると、「このようにしたほうがよいのではないか」と意識するようになり、個人的にも成長できたと感じています。一区民として、今後もスポーツに関わることにに関して、役目を担っていけるように努力したいと考えております。ありがとうございました。

〇〇委員：7回の委員会、長い時間でしたが、大変お世話になりました。普段、忙しくてスポーツができない、スポーツをしていないという方もおられますが、今回改訂されたスポーツ推進計画に、アーバンスポーツやeスポーツという文言が明記されたことは、大きな変化だと思います。私どものスポーツの裾野の選択肢も増えるということにもなります。今までは、働く世代をどれだけスポーツの現場に引きずり出すかということに躍起になっていましたが、本来の目的を見失いかけていたようにも思います。今回の推進計画の策定で、北区が本

気でスポーツを推進する方向性を感じ、大きな期待をもちました。引き続き、よろしく願いいたします。

〇〇委員：2年間、ありがとうございました。委員にお誘いいただいたとき、私は福岡の九州産業大学におりました。東京に戻る予定もなかったのですが、なぜなのかと思いましたが、その後、東京に戻り、大正大学に職を得ましたので、不思議なご縁を感じております。この2年間、皆様と共に計画を策定してまいりましたが、出来上がった計画を見ると、「もっとできたことがあるのではないか」と思うところもありますし、「想像以上によく出来上がった」と思えるところもあります。北区はまだ人口が増えており、従来行政の拡大基調の前年踏襲型のものも残しつつ、今後に向けた転換期を意識されて変えていこうと準備されているように感じます。次回は、もっと大きく変わると思います。今回、多くの議論ができたことは、大変ためになったと思います。転換期には、行政、大学、民間という区分を大きく超えて協力し合い、進めていかないとうまくいかない時代が来ると思います。そのときに向けて、できれば皆様とのご縁を続けさせていただき、いろいろな形で一緒にできればよいと考えております。ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

副会長：この検討委員会に参加させていただき、本当に勉強になりました。最近、さまざまな方向からスポーツの推進に関わることがありますが、北区の推進会議はとても丁寧に進められたという印象をもちます。北区のスポーツに対する思いが伝わり、私にとっても大変貴重な機会になりました。

アーバンスポーツ、eスポーツ等、具体性をもった北区らしさというものを打ち出せた計画になりました。他の自治体の計画策定に参加すると、そつない計画をたてることが多いのですが、特徴を出すことができ、よかったと思います。

スポーツ文化は、だれもが身近に接する機会があるという公共性をもつものだと思います。引き続き、この計画を実行に移すことができることを期待いたします。引き続きよろしく願いいたします。ありがとうございました。

会長：委員の皆様、ありがとうございます。

2024年8月1日に、この会はスタートしました。1年半ほどかけて計画をつくりました。通常、スポーツ計画は半年から1年ほどでつくることが多いのですが、1年半じっくりと時間をかけつくったということです。計画で一番大事なことは、「らしさ」だと思います。一見して「他と違う」と思えることが重要で、アーバンスポーツ、eスポーツという単語も入れながら、他よりも先に行

っているような計画ができたと感じております。計画はコンサルタントに丸投げで、自治体名だけが違うようなものが多い中で、北区らしい計画をつくっていただき、感謝申し上げます。

計画とは、家に例えると設計図です。まだ建っておらず、ここから果てしなく、かつ価値のある家づくりをしていく必要があります。計画の中身をしっかりと読み、内容がきちんと進捗していくことを確認しながら進めていただきたいと思います。計画ができただけで、区長の書類の中に納まってしまい、次回の計画をたてるまで寝かされてしまうようなことは最悪です。そのような計画はたてないほうがよいのです。税金をかけて計画をつくったのであれば、それに見合うだけ、スポーツを振興していかなければいけません。ぜひ、皆様にも、進捗を管理する目線でチェックしていただきたいと思います。つたない進行でしたが、皆様にご援助、ご支援いただき、何とかやり遂げることができました。感謝申し上げます。

4 その他

会長：その他として、事務局から何かあればお願いいたします。

事務局：(資料4の委員名簿の確認依頼)

(今後のスケジュール説明)

(計画内容変更の際の手順について説明)

(計画公開について説明)

会長：全体を通じて何かあればお願いいたします。

5 閉会

会長：以上で、第7回東京都北区スポーツ推進計画検討委員を閉会いたします。

ありがとうございました。